

<米山奨学生黄耀偉君スピーチ>

皆様、こんにちは、奨学生の黄です。
まず、博士の総合試験の結果を報告致します。
皆様のおかげで合格しました。この試験を合格したことで、ようやく博士論文を書くことを認められます。
しかし、今はまだ博士論文を書きません。先生の意見としては、今は就職活動をして、就職してから3年以内に博士論文をまとめ上げることにしたほうが良いそうです。
基本的に、私のような文系の博士では、就職というのは大学教員になることが普通です。また、私の専攻は会計ですので、現在、大学で会計の教員になることを目指しています。
就職活動と論文も頑張りますので、よろしくお願い致します。

<黄耀偉君スピーチ>

皆様、こんにちは、奨学生の黄です。
先日、博士の総合試験の筆記試験を受けました。朝9時から午後8時までの試験でした。
できについては分かりませんが、もっと落ち着けば良い点数を取れたはずでしたので、悔しかったです。
試験の結果は10/15 に行う面接試験を含めて判断されますので、次回の例会では試験の可否を報告
できます。
この総合試験を合格したら、ようやく博士論文を書くことができます。次回の例会で試験合格する報告
がで
きるように頑張りますので、よろしくお願い致します。

<米山奨学生黄耀偉君スピーチ>

皆さん、こんにちは、奨学生の黄です。
先月末に母と甥が日本に来ました。カウンセラーの峯尾さんが招待して下さいました事に感謝致します。
また、今月の7日に第2590地区ローターアクトの地区年次大会に参加させて頂きました。ローターアクトの皆さんが
とても元気でおもしろかったです。
引き続き、勉学に励みますので宜しくお願い致します。

米山奨学生スピーチ

7月となり、役員の交代がありましたが、基本的に、横浜日吉ロータリークラブの皆さまの温かい雰囲気は変わりません。
私は、まだまだ慣れていないところがありますが、もっと皆さまの中に溶け込めるように頑張りたいです。
よろしくお願い致します

黄 耀偉 (コウ イワイ)

米山奨学生黄耀偉君スピーチ

あけましておめでとうございます。
恭(ゴン)喜(ヘイ)發(ファツ)財(チョイ)これは香港の人が新年の挨拶の言葉で、(相手が)お金持ちになりますようにという意味です。
去年の年末にカウンセラーの峯尾さんの誘いで、餅つきを体験させていただきました。
貴重な体験のおかげで、大晦日までずっと筋肉痛でしたが、楽しかったです。
今年になって、風邪を引いてしまいまして、一週間ほど休みました。
今年もよろしくお願いいたします。

<米山奨学生黄耀偉君スピーチ>

ロータリアンの皆さま、奨学生の黄です。

最近、日中関係が悪化しておりますが、そのかわりに飛行機のチケットが非常に安くなっております。

それが原因で、最近親戚や友人が日本に来たりします。

私は普段ほとんど家と学校の往復しか通っている道がありません。彼らが日本に来るようになった最近では、成田空港まで行く道が増えました。

基本的には、空港に行って、ホテルまで連れていくことと、万が一のために、私の携帯の番号を伝えることしかしておりませんので、普段の学業には影響がありません。

また、現在論文を書いておりますが、年内に書き上げるようにしたいです。

今後ともよろしく願います。

<米山奨学生> 黄耀偉(コウ・イウイ)君9月度報告

学生生活で感じたことについて、私は2003年4月に日本に留学しに来ました。日本語学校、大学、修士課程、そして、現在博士課程に至るまで日本で8年以上勉強していました。その中で特に感じたことは大学教育の重要性です。

日本の大学は欧米の大学と違って、入ることが難しいが、卒業することが簡単であるとよく言われています。実際、私も日本で大学教育を受けていましたので、その点は分かります。

本来、大学や大学院など高等教育というのは義務教育と違って、必要なものではありませんでした。もちろん、社会が発展し、学歴が本人の能力と比例するという考えから大卒の学生が高卒・中卒の学生と比べて、就職率が

圧倒的に高い事実から、「とりあえず大学に入る」という学生が多くいても仕方がない部分があるとは思いますが、

さらに、不景気で就職難という理由で大学院に進学する学生も増えているそうです。高等教育を行う学校の一部が就職できない学生達の「避難所」になっています。しかし、「とりあえず大学に入る」という考えを持つ学生が就

職先を考えるときも「とりあえず企業に入る」という考えになりがちです。最終的に、入社前のイメージと実際の仕

事の内容が違うという理由で仕事を辞める人も少なくありません。

結局一番解決しなければいけない問題は何かと考えたとき、私は大学教育に問題があると考えています。まず、大学でゼミを所属しなくても、卒業論文を書かなくても、卒業できるようになっているシステムが全体的に学

生の質を下げてしまうと思います。ゼミに所属することは、学生にチームの中で自分の役割を考えさせることができ

ます。そして、卒業論文を書かせることは、締め切りのある成果物に対して、どのように準備し、やり取りを進むのかを考える能力を鍛えるチャンスです。このような能力は最終的に社会人になって一番役に立つ能力で

す。また、二十歳前後という成人でありながらも大人ではないこの、時期の教育こそ物事の考え方に影響を与え

やすい時期だと思えます。

<米山奨学生> 黄耀偉(コウ・イウイ)君スピーチ

ロータリアンの皆さま奨学生の黄です。

実は、まだ授業が始まっていませんので、毎日学校で研究しています。

最近、特別なことと言えば、9月9日(日)に行いました米山奨学生・学友夏季レクリエーションです。

バスに乗って、静岡に行き、歴史や色々な見学・体験ができました。

学校の勉強以外の勉強は最近あまりしていませんので、大変貴重な体験になりました。

今後ともよろしく願います。